

研究課題番号	S2-11-2
研究課題名	都市のレジリエンスに係る気候変動影響統合評価
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	高橋 潔

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

地理的ならびに時間的分解能が高い開発したモデル群と収集したデータによって労働生産性、健康被害、水資源管理、食糧生産への気候リスクの初期的評価が得られた点は目標に貢献する成果として評価される。学術的意義や政策的意義のある論文成果等も得られている。一方で、成果発表の進み具合が遅れているサブテーマやデータベース化については、今後の推進を期待したい。また、総合的に都市を取り上げているテーマとして、影響評価結果を総合化することや現在取り扱っている都市に限定されず世界の都市全体の評価に繋げて行っていただきたい。最終的にはテーマ1と連携し各種影響評価結果を都市のレジリエンス強化の議論に資するように提示されることが期待される。